

【富山県】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
中山間地域「みらい型」地域活動デザイン事業	(1)対象:自治振興会、地域運営組織、複数集落(自治会、町内会等)など (2)地域要件:県内の中山間地域に位置すること ※中山間地域話し合い促進事業を原則未実施で、人口が概ね 2,000 人以下の地域	支援内容:地域活動の負担の軽減や多様な住民(若者・女性・移住者・シニア等)が参加しやすい活動への見直しに係る以下の経費を県が負担 ①地域づくりの専門家の派遣に伴う謝礼、旅費・宿泊費 ②話し合いの場の運営サポート(消耗品費等)	中山間地域 支援・移住 促進課	076-444-9607
中山間地域話し合い促進事業	(1)対象:自治振興会、地域運営組織、複数集落(自治会、町内会等)など (2)地域要件:次の A、B を満たすもの A 県内の中山間地域に位置すること B 「地域の話し合い」をきっかけに住民主体で地域活性化に取り組む意欲があること	支援内容:地域の未来像などまちづくりに向けた話し合いやアクションプランの策定に係る以下の経費を県が負担 ①地域づくりの専門家の派遣に伴う謝礼、旅費・宿泊費 ②ワークショップの実施に必要な会場使用料、消耗品費		
中山間地域チャレンジ支援事業	事業主体:中山間地域に位置する集落・地域運営組織、企業、団体等 支援対象とする取組み: ①新商品開発、販路開拓(特産品の開発、販路の開拓等) ②伝統文化の継承(伝統芸能や祭り継承・復活 等) ③生活支援サービス(コミュニティバスの仕組み作り、高齢者宅への見回り等の支援) ④農業生産活動の支援(農作業の支援システム作り) ⑤農業参入者の促進(農作業の指導、農地の幹旋 等) ⑥定住促進の支援(空き家調査、住居の幹旋 等) ⑦デジタル技術活用等による地域の課題解決の取り組み(電子回覧板アプリ活用の見守りの導入 等) ⑧その他地域活性化を目指す取組(地域主体で作成したアクションプランや地域のまちづくり計画の内容取組み	【ソフト事業】 多様な人材・次世代支援、ファーストステップ支援: 上限 25 万円(定額)/地区/年×最大 3 年間 ステップアップ支援:上限 50 万円(定額)/地区/年×最大 3 年間 【ハード事業】 補助率 1/2 、補助上限 100 万円/地区 【ソフト事業・ハード事業】 地域間連携支援:標準補助額 100 万円/地区/年×最大 3 年間		

商店街活性化支援事業	補助対象者： 商店街振興組合、事業協同組合、商工会、商工会議所、NPO 法人、任意団体等 ※共同店舗は、事業協同組合、特定会社、任意団体として対象 ※④賑わいづくり支援事業は、個人も対象 補助対象事業： 商店街の魅力や集客力を向上するための以下の事業 ①重点支援事業 商店街活性化プランを作成し、下記②～④の取組みを複合的に実施する事業 ②魅力づくり支援事業 商店街の新たな魅力創出に向けた事業 ③人づくり支援事業 商店街を支える人材の育成・確保に資する事業 ④賑わいづくり支援事業 商店街の賑わい創出に向けた事業 対象地域： 商店街及びその周辺地域（※認定中心市街地を除く） （※）国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画で定める中心市街地（富山市、高岡市の中心市街地）	①重点支援事業 ・商店街活性化プランを実行するために必要な経費 ・補助率：県 1/3、市町村 1/3、計 2/3 ・県限度額：1,000 万円（3 年間の総計） ②魅力づくり支援事業 ・機器・設備の設置費等、事業遂行に要する経費 ・補助率：県 1/4、市町村 1/4、計 1/2 ・県限度額：300 万円 ③人づくり支援事業 ・研修会の開催等、事業遂行に要する経費 ・補助率：県 1/4、市町村 1/4、計 1/2 ・県限度額：100 万円 ④賑わいづくり支援事業 ・イベントの開催等、事業遂行に要する経費 ・補助率：県 1/4、市町村 1/4、計 1/2 ・県限度額：50 万円	経営支援課	076-444-3253
-------------------	---	--	--------------	---------------------

【富山市】

制度名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
富山市空き家再生等推進事業	空き家を改修、除却し地域課題の解決に資する用途に活用する場合	改修費(建物取得費を含む)の 2/3(限度額 500 万円/件) 除却費の 4/5(限度額 160 万円/件)	住宅政策課	076-443-2113
富山市老朽危険空き家等除却事業補助金	市の調査により一定水準以上の危険度があると判定された空き家を除却する場合	除却費の 1/2(限度額 50 万円/件)		
富山市空き家等事前相談支援事業	近隣の空き家について富山県司法書士会所属の弁護士又は富山県司法書士会所属の司法書士と相談した場合	上限 5 千円(1 物件 3 回まで)		
富山市空き家等利活用支援事業補助金	空き家の敷地又は隣接地を取得することで狭小地又は無接道地である状態を解消し、当該空き家を除却又は利活用する場合	上限 80 万円(居住誘導区域内で子育て世帯は上限 110 万円)		
富山市空き家等流通促進奨励金	被相続人居住用家屋等確認書の交付を受けること	10 万円(居住誘導区域内の空き家の場合は 30 万円)		
富山市空き家情報バンクサポート奨励金	富山市空き家情報バンクに登録後1年経過し、売買価格が 800 万円以下	30 万円(居住誘導区域内の空き家は 50 万円)	住宅政策課	076-443-2112
まちなか・公共交通沿線中古住宅取得等支援事業	「まちなか」「公共交通沿線居住推進補助対象地区」で一定水準以上の中古住宅を購入し居住される方に奨励金を交付。 また、中古住宅の取得に併せてリフォームや建替えをされる場合に、工事費の一部を補助。	【取得奨励金】 一戸建て:まちなか 100 万円、沿線 70 万円 分譲マンション:まちなか 50 万円、沿線 35 万円 ※子育て世帯は+30 万円 【リフォーム】 改修費の 1/2(上限:まちなか 100 万円、沿線 70 万円) ※子育て世帯は上限額+30 万円 【建替え】 除却費の 1/2(上限:まちなか 100 万円、沿線 70 万円) ※子育て世帯は上限額+30 万円		

【高岡市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
高岡市空き家除却支援事業	内容:老朽危険空き家及び老朽空き家の除却費用の補助 老朽危険空き家除却支援事業	補助額:対象事業費の 1/2、限度額:50 万円	建築政策課	0766-30-7291
たかおか空き家除却支援事業	内容:用途地域内(老朽化した空き家の場合は、この限りではない)での旧耐震基準の空き家の除却費用を補助 ※伝建地区除く 対象:一戸建ての空き家(昭和 56 年 5 月以前に着工されたもの)	補助額:対象事業費の 1/3 限度額:20 万円		
たかおか暮らし支援事業(中古住宅、中古マンション)	内容:居住誘導区域で中古住宅、中古マンションの購入の補助 対象:まちなか以外は UIJ ターン、子育て、新婚世帯のいずれか	補助額:購入費の 5%もしくは金融機関借入額の 5% 限度額:まちなか 50 万円/戸、まちなか以外 20 万円/戸		
たかおか暮らし支援事業(リフォーム)	内容:居住誘導区域で耐震改修に伴うリフォーム、三世代同居のためのリフォーム、エコリフォームを行う場合のリフォームの補助	補助額:対象リフォーム費の 1/3 限度額:各 20 万円/戸		
たかおか暮らし支援事業(隣接土地購入)	内容:居住誘導区域で隣接土地の購入の補助 まちなか以外では隣接土地上の空き家等除却を行うこと	補助額:隣接土地の購入費 限度額:まちなか 30 万円、まちなか以外 10 万円		
たかおか暮らし支援事業(隣接土地上の空き家等除却)	内容:居住誘導区域における隣接土地上の住宅、車庫、倉庫等の除却経費及び除却に伴う隣家の側壁補修費の補助 対象:たかおか暮らし支援事業の補助を受けて隣接土地を購入する者	補助額:対象事業費の 1/3、限度額:20 万円		
高岡市空き家バンク住宅取得支援事業	内容:高岡市空き家・空き地情報バンクの登録物件の購入の補助 対象:UIJ ターン、子育て、新婚世帯のいずれか	補助額:物件の購入費の 5% 限度額:20 万円		

高岡市空き家賃貸活用支援事業	内容: 空き家を個人の居住用の賃貸物件として貸し出すために必要な改修に対する支援を実施するもの 対象: 一戸建ての空き家	補助額: 対象リフォーム費の 1/3 限度額: 20 万円	建築政策課	0766-30-7291
高岡市まちぐるみ空き家対策危険防止支援事業	内容: 管理不全な状態の空家等の周辺への危険を回避するためや弁護士等へ相談等の費用に対しての支援 対象: 管理不全な状態の空家等が存する地域の自治会	補助額: 対象工事費の 9/10、限度額: 40 万円		
高岡市空き家おかたづけ支援事業	内容: 高岡市空き家・空き地情報バンクに登録を行う空き家について、家財道具の処分、樹木の伐採及び清掃等に対して支援 対象: 空き家の所有者等	補助額: 対象費の 1/2、上限 10 万円		

【射水市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
射水市空き家対策支援事業	内容:老朽危険空き家等の解体を促進し、解体後の跡地活用を支援するため、老朽危険空き家等の解体に要する経費に対し、その費用の一部を補助	補助額: ① 老朽危険空き家の解体費用の 4/5(限度額 50 万円) ② 老朽空き家の解体費用の 1/2(限度額 25 万円) ③ 老朽危険空き家等隣接空き家解体費用の 1/2(限度額 25 万円)	建築住宅課	0766-51-6683
射水市指定宅地取得支援助成制度(空き家情報バンク型)	内容:空き家等情報バンクに登録して1年以上かつ、前所有者が3年以上所有している市街化区域内の空き家(空き地)の購入費用を助成 ※令和 8 年度から「いみず住まいづくり支援事業(中古住宅利活用)」と統合したことから、経過措置のみ	補助額:2,600 円／㎡(限度額 60 万円)		
射水市空き家利活用支援事業	内容: ①以下の用途におおむね 10 年以上利活用するため、空家等を取得し、又は賃借し、必要な改修等を行う事業に補助 ア 移住者向けの賃貸住宅 イ 多拠点居住用住宅(都心部等と地方など、2箇所以上の生活拠点をもつライフスタイルに対応するため、不特定者が期間を定めて居住の用に供するもの。個人用別荘は除く。) ウ コワーキング施設(事務所スペース、打合せスペース等を、複数人の不特定者が共有しながら各自独立した業務を行うための施設。特定企業に所属する人のみが利用する事務所は除く。) エ 地域コミュニティ維持・再生の用途と市長が認めるもの(交流施設、体験学習施設、創作活動施設、文化施設等) ②空家等の活用、除却等を判断するためのフィージビリティスタディに係る費用に対し補助	補助額 ①対象工事費等の 2/3(上限 200 万円) ②事業の実現可能性調査などに要する経費の 2/3(上限 10 万円)	観光・まちづくり課	0766-51-6676
いみず住まいづくり支援事業【中古住宅利活用事業】	内容:市内にある中古住宅を購入し、自ら居住するための住宅(専用住宅又は併用住宅)として利活用する者への補助。空き家バンク登録(指定宅地加算も含む)、市外からの移住された世帯の子どもの人数など該当項目に応じて加算。	補助限度額 転入者を含む世帯は 200 万円 それ以外の世帯(市居住者世帯)は 100 万円		

【魚津市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
住宅取得支援事業	内容:①転入予定者等が居住誘導区域内に 100 万円以上の住宅を取得	補助額:取得費の 4%(上限50万円)	都市計画課	0765-23-1026 (住宅取得支援事業) 0765-23-1031 (その他)
	内容:②居住誘導区域外の市民が居住誘導区以内に 100 万円以上の住宅を取得	補助額:取得費の 4%(上限30万円)		
	内容:③子育て・新婚世帯が 100 万以上の住宅を取得 ※子育て世帯 中学3年生以下の子どもがいる家庭 ※新婚世帯 婚姻後2年以内の夫婦 ※新生活応援世帯 A 以下のすべてを満たす世帯 令和8年1月1日以降に結婚 夫婦ともに 39 歳以下で、世帯所得 500 万円未満 かつ加算要件講座を受講すること ※新生活応援世帯 B 以下のすべてを満たす世帯 令和8年1月1日以降に結婚 夫婦ともに 29 歳以下で、世帯所得 500 万円未満 かつ、加算要件講座を受講すること	補助額: ③-1 子育て・新婚世帯の場合 一律30万円 ③-2 生活応援世帯 A の場合 一律60万円 ③-3 生活応援世帯 B の場合 一律90万円		
魚津市危険老朽空き 家対策支援事業	内容:危険老朽空き家の解体費補助 対象:以下のすべてを満たす空家 個人の戸建ての居住用の空家 評点 90 点以上 市内に本社、支店等を有する事業者で解体	補助額:解体費用の 1/2 限度額 10 万円(90 点以上 150 点未満) 50 万円(150 点以上) 居住誘導区以内の加算 一律 10 万円 連棟空家を同時に解体する場合は加算 一律 10 万円 連棟空家を同時に解体する場合で、状態の悪くない空家 上限 50 万円		
魚津市空家家財道具 等処分補助事業	内容:空家バンクに登録されている空家の家財道具等の処分費を補助 対象:市内に本社、支店等を有する事業者で処分	補助額:処分費の 1/2 上限 10 万円		

魚津市空家リフォーム支援事業	内容:空家バンクに登録されていた空家を購入して リフォーム費用を補助 対象:市内に本社、支店等を有する事業者でリフォーム	補助額:リフォーム費の 1/2 購入者が自ら居住する場合 上限 50 万円 購入者が自ら事業所等を開設する場合 上限 50 万円 居住誘導区域内は上限額 20 万円加算	都市計画課	0765-23-1026 (住宅取得支援事業) 0765-23-1031 (その他)
空家等対策地域活動費補助金	地域振興会が行う、発生抑制等に要する活動費を補助	補助額:活動費用の 10/10(上限 10 万円)		
魚津市 100 円空き家利活用支援事業	内容:魚津市 100 円空き家バンク事業で 100 円空き家の売買契約を締結した所有者及び取得者に対し補助金を交付するもの	補助額:所有者 定額 20 万円(媒介費用その他の売却に要する費用) 取得者 定額 50 万円(所有権移転登記費用その他の購入後の諸手続に要する費用)		

【氷見市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
氷見市まちなか地区 居住支援補助金	内容:まちなか地区に居住している者で、隣接する土地を購入した者への土地取得支援補助、及びその土地売却者への補助	補助額: 当該用地の売買契約書に記載された金額の 1/2 ①土地購入者 限度額 20 万円 ②土地売却者 限度額 10 万円	未来戦略課	0766-74-8190
氷見市危険老朽空き 家対策事業	内容:老朽空き家の除却費補助 対象区域:市内全域 対象空き家:危険老朽空き家(評点 100 点以上の不良住宅)、老朽空き家(S56.5.31 以前に建築された住宅)	補助額: 【危険老朽空き家】除却費用の 2/3(限度額 50 万円) 【老朽空き家】除却費用の 2/3(限度額 30 万円)		
空き家優良物件化支 援事業	内容:空き家所有者へのリフォーム費用等の助成。対象家屋は 10 年間移住者に対して賃貸するものとする。	補助額:リフォーム費用等の 1/2 (限度額 300 万円)		
定住促進賃貸住宅家 賃補助事業	内容:移住者で住宅を賃借しているもので、「子育て世帯」「新婚世帯」などの要件に応じて、補助金を2年間交付	補助額:最大 2 万円/月(最大 2 年間)		
定住マイホーム取得 支援補助金	転入者又は一定の要件を満たす市内在住者で、市内で住宅を新築または取得された方の取得費用を補助する。	交付限度額 ・新築住宅の場合は取得費用の1/10以内 ・中古住宅の場合は取得費用(土地を含む)1/2以内 転入者 140 万円 市内在住者 90 万円		
	内容:①子育て世帯又は新婚世帯の方 ②医療介護保育人材である方 ③上記①②以外の方	補助額 ① 転入者 100 万円 市内在住者 50 万円 ② 転入者 100 万円 ③ 転入者 50 万円		
	内容:居住誘導区域内で住宅を取得した方	補助額 ・転入者 10 万円 市内在住者 10 万円		
	内容:取得した住宅で三世代同居をする方 (取得した住宅で三世代近居をする者)	補助額 ・転入者 30 万円(10 万円) ・市内在住者 30 万円(10 万円)		

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
氷見市被災者定住マイホーム取得支援補助金	内容:被災者の方が住宅を新築又は購入された時、要件に応じて補助金を交付	補助額: 被災者 50 万円 ・居住誘導区域内で住宅を取得した者 10 万円加算 ・取得した住宅で三世代同居をする者 30 万円加算 (取得した住宅で三世代近居をする者)(10 万円加算) 交付限度額 ・新築又は新築取得費用の1/10以内 ・中古住宅(当該住宅の土地を含む)取得費用の1/2以内)	未来戦略課	0766-74-8190
住宅リフォーム支援補助金	内容:次の方のリフォーム費用を補助 ① 転入者が居住目的で空き家を取得し、その住宅のリフォーム工事をした方 ② 新たに三世代同居をするために必要なリフォーム工事を行った方 ③ 子育て世帯、新婚世帯、30歳未満世帯の方でお住まいの住宅のリフォーム工事をした方	補助額:リフォーム費用の 1/2 以内 ①限度額 100 万円 ②③限度額 50 万円		
被災者住宅リフォーム支援補助金 (R7～)	内容:被災者が空き家を取得し、その住宅のリフォーム工事をした方に工事にかかる費用の一部を補助	補助額:リフォーム費用の1/2以内(限度額100万円)		
氷見市空き家利活用支援事業費補助金(R8～)	内容:空き家を店舗等の住宅以外の次の用途に改修に要する費用の一部を補助金 ① 第3期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組の推進につながるものへの改修に要する経費 ② ①以外の施設への改修に要する経費	補助額:対象となる工事等費用の1/2以内 ①限度額300万円 ②限度額100万円		
空き家片付け補助金	内容:空き家に残置されている家財道具等の撤去や空き家のクリーニングなどを行う方に、その費用の一部を補助	補助額: 家財道具等の処分や空き家のクリーニング等に要する費用の 1/2以内(限度額30万円)		

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
空き家情報バンク登録奨励金	内容:空き家所有者が空き家情報バンクに賃貸物件として登録したとき及び登録後に移住者との賃貸借契約が成立したときに奨励金を交付	補助額:登録奨励金 2 万円 成約奨励金 3 万円	未来戦略課	0766-74-8190
氷見市空き家等流通促進報奨金	内容:仲介手数料 0 円空き家バンク(空き家とその敷地を合わせて売買価格 250 万円以下の物件)」に掲載している物件については、市から仲介した宅地建物取引業者に対し、登録時、成約時に奨励金を交付	補助額:登録奨励金 15 万円 成約奨励金 30 万円		
まちなか空き店舗等出店支援事業補助金	内容:まちなかで空き店舗等を活用し、新規出店に要する経費を補助	補助額:対象経費の 1/2 ・第3期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組推進につながる業種 (限度額 500 万円) ・上記以外の業種(限度額 300 万円)	商工観光課	0766-74-8105

【滑川市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
市街地空き地空き家 活用支援事業	内容：市内の対象 DID 地区内に、空き地空き家を活用した、 各種商品小売業等の店舗創業者に対し補助 DID 地区…人口集中地区	補助額： ①土地・建物の取得の場合：取得費・改装費の 1/2(限度額 100 万円) 空き家取得の場合、加算措置 20 万円 ②土地・建物の賃貸の場合：賃借料の 1/2 12 ヶ月分(限度額月額 3 万円)	商工企画課	076-475-1431
居住誘導区域住宅取 得支援事業	内容：居住誘導区域内において、住宅の新築・中古住宅を購 入し居住した場合に補助	補助額：限度額 50 万円(居住誘導区域内居住者の 場合は 20 万円)	都市計画課	076-475-1446
滑川市危険老朽空き 家対策事業	内容：危険老朽空き家の除却 対象：①区域：用途地域内(対象 DID 地区) ②空き家：寄附を受けた木造戸建住宅		都市計画課	076-475-1453
滑川市危険老朽空き 家除却支援事業	危険老朽空き家を除却した場合に、その解体にかかる費用 に対して補助	補助額：解体費用の 1/2(上限 70 万円)		
滑川市空き家の除却 に係る土地の固定資 産税減免	・1 年以上、居住の用に供していない住宅の除却であること ・令和 5 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日までの間に除 却を行うこと ・住宅用地特例が適用されている土地であること ・空き家の除却後、その土地を営利目的で使用する予定が ないこと ・申請者は土地と空き家が同じ所有者又はその相続人であ ること ・市税を滞納していないこと	減免となる期間：空き家除却後、住宅用地特例が適 用されなくなった年度から 3 年間 減免額：空き家除却後の土地に係る税額と住宅用地 特例があるものとみなして算出した税額との差額	税務課	076-475-1273

DID 地区…人口集中地区

【黒部市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
黒部市住宅取得支援 補助事業(中古住宅)	市外からの転入、あるいは一定の市内転居者が中古住宅を取得する場合に、取得費用の一部を補助また、既存宅地を活用して新築・建替えを行った者 【転入者】 市外に1年以上居住していた転入者が市内で住宅を取得する場合 【転居者】 住宅取得のために居住誘導区域内で1年以内に300万円以上の土地を取得した場合	① 居住誘導区域内で新たに住宅を取得する転入者及び転居者 転入者:50万円補助 転居者:30万円補助 ② まちなか・地鉄沿線区域内で新たに住宅を取得する転入者10万円補助 ③ 居住指導区域内及びまちなか・地鉄沿線区域内で新たに住宅を取得する転入者のうち若年世帯(40歳未満) 20万円補助 ④ 居住誘導区域及びまちなか・地鉄沿線区域で新たに住宅を取得予定の転入者のうち子育て世帯(小学生以下の子がいる世帯) 10万円補助 ⑤ 居住誘導区域及びまちなか・地鉄沿線区域で新たに住宅を取得する県外転入者 30万円補助	都市計画課	0765-54-2647
	既存宅地活用者	補助: ① 従前の曾勇者による新築・建替えた場合、30万円補助 ② 新たな所有者による新築・建替え場合、70万円補助		
黒部市空家情報バン ク活用促進補助事業	内容:空家情報バンクを利用して売買・賃貸借契約を行った場合に助成	補助額: ① 売買契約の場合:空家の売買代金相当額の5分の1以内の金額(上限10万円) 居住誘導区域内の空家の所有者は10万円加算 ② 賃貸借契約の場合:空家の1年間の賃貸借料相当額の5分の1以内の金額(上限10万円)		

黒部市老朽危険空家 対策支援事業	内容:老朽危険空家を除却した場合にその解体にかかる費用に対して助成	補助額:解体工事に要する費用の2分の1(上限50万円)	都市計画課	0765-54-2647
黒部市登録空家リ フォーム補助事業	【リフォーム補助金】 内容:空家情報バンクに登録された空家等の改修及び修繕にかかる費用に対して助成 【家財処分補助金】 内容:バンクに登録されている空家等の家財道具等の処分にかかる経費に対して助成	【リフォーム補助金】 補助額:対象となるリフォーム工事に要する費用の2分の1(上限50万円、居住誘導区域内の空家所有者は上限100万円) 【家財処分費補助金】 補助額:対象経費の2分の1(上限10万円)		
黒部市空家情報バン ク仲介報奨金	内容:空家情報バンクを利用して、売買契約を締結した場合、仲介業者に報奨金を交付	5万円、10万円(居住誘導区域内) (50万円以下の売買契約に対し契約額に応じ、報奨金を加算、最大30万円)		

【砺波市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
砺波市定住促進空き家活用補助事業(購入・改修)	内容: 空き家情報バンクに登録されている物件を購入し、その住宅の改修に要した経費を補助	補助額: 改修等経費の 1/2(限度額 50 万円) ※三世代同居・近居するために改修する場合は、改修等経費の 3/4(限度額 同居 200 万円 近居 100 万円)	市民生活課	0763-33-1372
砺波市定住促進空き家活用補助事業(家賃補助)	内容: 空き家情報バンクに登録されている物件を賃貸する者の家賃を補助	補助額: 家賃月額 of 1/2×3 年間(限度額 1 万円/月)		
空き家活用型福祉施設整備事業補助金事業	内容: 空き家バンクに登録されている空き家を活用して介護又は障害者福祉施設等に改修する場合の経費の一部を補助 対象: 富山型デイサービス、小規模多機能型居宅介護事業所、障害者グループホーム・ケアホーム	補助額: 限度額 400 万円	高齢介護課	0763-33-1328
空き店舗再生みんなでチャレンジ事業補助金	内容: 中心市街地の空き店舗及び、創業者が空き家情報バンクに登録されている物件を改修して店舗として使用する場合、それに要した経費を補助 対象: 中心市街地(砺波駅周辺)の道路に面し、現在使用されていない店舗又は、空き家情報バンクに登録されている物件	補助額: 改修等経費の 1/2(限度額 200 万円)	商工観光課	0763-33-1392

【小矢部市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
小矢部市定住促進住宅取得助成金	内容:住宅を建築又は取得した場合 対象:住宅(建築)の取得費+リフォーム工事費	補助額: ① 新婚者(婚姻から5年以内) 経費×1/10 以内(上限 100 万円) +児童加算 ② 転入者(転入日から3年以内) 経費×1/10 以内(上限 50 万円) +児童加算	定住支援課	0766-67-1760 (代表)
小矢部市空き家・空き地情報バンク活用促進事業助成金(登録者支援)	内容:空き家バンク登録者支援			
	対象:①賃貸借促進助成金:賃貸借契約成立後、1年間居住した場合、家賃に助成 対象:②住宅売却促進助成金:売買契約が成立した場合、売却額に助成	補助額:①1年間の 1/5 以内(限度額 5 万円) 補助額:②建物売買代金の 1/10 以内(限度額 5 万円)		
小矢部市空き家・空き地情報バンク活用促進事業助成金(登録者支援)家財道具等処分費助成金	内容:空き家バンク登録者支援 対象:空き家バンクの登録された物件の家財道具等の片づけ費用に助成	補助額:経費の 1/2 以内(限度額 10 万円)同一物件に対し1回限り		
小矢部市空き家・空き地情報バンク活用促進事業助成金(利用者支援)	内容:空き家バンク利用者支援 対象:①賃貸促進助成金:1年間居住した場合、家賃に助成 内容:②住宅売却促進助成金:空き家バンクを利用して、売買が成立した場合、購入額に助成	補助額:①経費の 1/5 以内(限度額 10 万円) 補助額:②建物売買代金の 1/10 以内(限度額 10 万円)		
小矢部市空き家バンク活用リフォーム助成金	内容:空き家バンクに登録のある物件を購入し、リフォームした場合 対象:市内業者を利用した対象工事費 50 万円以上のリフォーム	補助額:対象工事費の 1/10 以内(限度額 20 万円)		

小矢部市空き家活用 促進事業補助金	内容:認可地縁団体が実施する市内の空き家をコミュニティ 一施設の用途に 10 年以上活用する場合、改修に要す る経費を補助 事業主体:認可地縁団体	補助額:市内の業者が施工する 100 万円以上の改 修工事の 1/2(上限 350 万円)	定住支援課	0766-67-1760 (代表)
まちなか等振興事業 補助金	内容:商店街の空き店舗・空き地の活用及び既存店舗リニュー ーアルの支援 対象:都市計画用途地域内又は隣接地で空き店舗等または 空き地を利用して新規出店する人、市内で 10 年以上継続 して営業を行っている店舗をリニューアルする人	補助額:対象経費の 1/2 以内 ・新規出店 店舗等の取得を伴う場合(限度額 200 万円) 店舗等の取得を伴わない場合(限度額 140 万円) ・店舗賃借料(限度額 60 万円) ・既存店舗リニューアル(限度額 100 万円)	商工立地 振興課	
小矢部市老朽危険空 き家除却支援事業	内容:老朽危険空き家の除却費用の補助 対象:戸建住宅、老朽度判定で 100 点以上、周辺への危険 度判定基準を満たすもの	補助額:除却費用の 1/2(上限 50 万円)	都市建設課	

【南砺市】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
南砺市空き家利活用 事業補助金	内容:中古住宅の購入、相続空き家のリフォーム費用支援	基本額: ①中古住宅購入:土地、中古住宅の取得費用の 1/5。(上限 600 千円)※加算:南砺Uターン(20 万 円)、指定山間過疎地域(基本額が 1.5~2 倍) ②相続空き家リフォーム:住宅の改修工事費の 1/2 (上限 1,500 千円)※加算:市内業者利用(10 万 円)	都市整備課	0763-23-2060
南砺市空き家バンク 活用促進事業補助金 物件(登録者支援)	内容:空き家バンク物件登録者支援			
	対象:①賃貸借成立補助金:賃貸借契約成立後、借主より1 年間の賃借料を受領した者	補助額:①経費の 1/5 以内(限度額 5 万円)		
	対象:②売却成立補助金:売買契約成立後、売買代金を補 助	補助額:②経費の 1/10 以内(限度額 10 万円)		
	対象:③登録促進補助金(契約成立後、家財道具等の処分 経費を補助、建物診断及び簡易な補修に支払った代金を 補助)	補助額:③経費の 1/2 以内(限度額各 10 万円)		
	対象:④賃貸物件登録改修補助金(空き家バンクに賃貸物件 として登録する物件の増築、改修に支払った代金を補助)	補助額:④経費の 1/2 以内(限度額 150 万円)		
南砺市空き家バンク 活用促進事業補助金 (利用登録者支援)	内容:空き家バンク利用登録者支援			
	対象:①購入住宅改修等補助金:購入住宅の改修工事費用 を補助	補助額:①経費の 1/2 以内(限度額 50 万円) ①経費の 1/2 以内(限度額 150 万円) * 市内事業者で施工の場合		
	対象:②家賃補助金:1 年間の賃貸料相当額を補助	②経費の 1/2 以内(限度額 24 万円/年)		
	対象:③短期家賃補助金:3 ヶ月以上 1 年未満の賃貸料相 当額を補助	③経費の 1/2 以内(限度額 5 千円/月)		

南砺市老朽危険空き家等除却支援事業	内容:老朽危険空き家の除却費用の補助 対象:①区域:市内全域		都市整備課	0763-23-2060
	②空き家:木造戸住宅、評点 100 点以上の不良住宅	補助額:除却費用の 1/2(限度額 50 万円)		
	②空き家:S56.5.31 以前の木造家屋等のうち今後の利用流通不可物件	補助額:除却費用の 1/3(限度額 30 万円)		
南砺市空き家バンク活用促進事業補助金(協定業者支援)	空き家バンクに登録された建物で賃貸借契約を成立させた協定業者	奨励額:5 万円(1 物件につき1回のみ)		

【舟橋村】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
老朽化空き家等除去 支援事業	内容:老朽化し危険な空き家住宅等の除去に要した経費を補助	補助額:補助対象経費の2分の1(上限100万円)	住民生活課	076-464-1143

【上市町】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
上市町若年・子育て 世帯定住促進事業	内容：夫婦合わせて 80 歳未満の世帯、世帯主が 40 歳未満で 配偶者のいない世帯又は中学生以下の子供がいる世帯が 住宅を新築・増築・改築、又は購入（中古住宅を含む）した場 合に補助	補助額：60 万円～140 万円（中古住宅の取得の場 合、半額） ※中学生以下の子供 1 人当たり 20 万円を加算	建設課	076-472-2477
上市町住宅リフォー ム助成事業	内容：住宅・空き家のリフォームに要した経費を補助	補助額：リフォーム対象経費×10%（上限 10 万円）		
上市町空家解消特別 推進事業	内容：0円空家バンクに登録した場合又は0円空家バンクに登 録された空き家を取得した場合に補助	補助額：①0円空家バンクに登録した場合 相続等手続き費（上限 5 万円） 不用品処分費（上限 10 万円） ②0円空家バンクに登録された空き家を取 得した場合、50 万円		
上市町ゼロエネルギ ー住宅等推進事業	内容：国 ZEH 等補助金の交付を受けた者又は太陽光発電装 置若しくは蓄電池付太陽光発電装置を設置した者に対して 補助	補助額：①国 ZEH 等補助金の交付を受けた者 対象経費－国等の補助金（上限 50 万 円※中古住宅の場合は上限 25 万 円） ②蓄電池付太陽光発電装置を設置した者 設置対象経費×10%（上限 25 万円） ③太陽光発電装置を設置した者 設置対象経費×10%（上限 10 万円）		
上市町危険老朽空家 対策事業	内容：空き家の除却に要した経費を補助	補助額：除却費×50%（上限 50 万円）		
上市町危険老朽空家 対策事業	内容：空き家の寄付を受けて町が除却			
上市町空家相談会	内容：上市町内の空き家に関する相談全般について、町職員 及び専門家により助言等を行う。			
上市町県外転入者空 家改修事業	内容：県外からの転入者が耐震基準を満たす空き家である古 民家を改修して住む場合に補助	補助額：対象工事費×2/3（上限 100 万円）		

【立山町】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
定住促進事業補助金	立山町への定住促進及び地域経済の活性化を図るため、町内で住宅を取得またはリフォームした場合に費用の一部を助成する。 対象者：立山町内で住宅取得に係る契約を締結またはリフォームをした者	基本額たてホ5万ポイント(行政ポイント)+加算額の合計(現金) (加算要件：居住誘導区域内の空き家情報バンクに登録された物件 200 万円 ほか) 上限：補助対象経費から 10 万円を差し引いた額の2分の1	企画政策課	076-462-9980
空き家情報バンク登録物件家財処分支援事業補助金	内容：空き家情報バンク登録物件の売買契約又は賃貸契約が成立した場合、対象物件の所有者が屋内の家財道具を処分するのに要する経費を補助する。 対象者：空き家情報バンク利用登録者との契約が成約した空き家バンク登録物件の所有者	補助額：処分費用の 2/3(上限 20 万円)		
新婚世帯新生活支援事業補助金	内容：所得基準以下の新婚世帯が町内で住宅を取得、リフォーム又は貸借する際の経費及び引越費用の一部を助成する。 対象者：夫婦ともに 39 歳以下で、世帯所得 500 万円未満の世帯	補助額： 婚姻日における年齢が夫婦共に 29 歳以下 上限 60 万円 上記以外 上限 30 万円		
空き家除却支援事業補助金	内容：空き不良住宅及び空き建築物の除却に要した経費を補助 対象：①区域：町内全域 ②空き不良住宅：不使用かつ評点 100 点以上の不良住宅 空き建築物：不使用かつ跡地を 10 年以上自治会等に貸与できるもの)	補助額：除却費用の 1/2(限度額 500 千円)	建設課	076-462-9976

【入善町】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
入善町空き家バンク 活用促進事業	(1) 賃貸借促進補助金 「空き家バンク」に登録された物件を賃貸借契約し、賃借者の住定日から一年を超えた貸し主に交付します	補助額:年間家賃の 1/2 以内(上限 5 万円)	住まい・まちづくり課	0765-72-3841
	(2) 住宅売却促進補助金 「空き家バンク」に登録された住宅を売買契約した売り主に交付します (購入者が売買契約締結後、1年以内に居住した場合に限ります)	補助額:売買価格の 1/2 以内(上限 10 万円)		
	(3) 宅地売却促進補助金 「空き家バンク」に登録された宅地を売買契約した売り主に交付します (購入者が売買契約締結後、5年以内に居住した場合に限ります)	補助額:売買価格の 1/2 以内(上限 5 万円)		
	(4)賃貸住宅改修等補助金 「空き家バンク」に登録された住宅を借りる人が、居住に必要な住宅改修などをする場合に交付します	補助額:改修等に要した費用の 1/2 以内(上限 30 万円) ※町外転入世帯は 10 万円を加算 ※中学 3 年生以下の子育て世帯は 10 万円を加算 ※里山地域で小学生 6 年生以下の子どもを養育する世帯は 50 万円を加算		
	(5)住宅購入補助金 「空き家バンク」に登録された住宅を居住目的で買い取る人に交付します (売買契約締結後、1年以内に居住した場合に限ります)	補助額:購入価格の 1/2 以内(上限 40 万円) ※町外転入世帯は 20 万円を加算 ※中学 3 年生以下の子育て世帯は 10 万円を加算 ※里山地域で小学生 6 年生以下の子どもを養育する世帯は 50 万円を加算 ※改修加算 改修等に要した費用の 1/2 以内(上限 50 万円)		

入善町空き家バンク活用促進事業	(6)宅地購入補助金 「空き家バンク」に登録された宅地を居住目的で買い取る人に交付します (売買契約締結後、5年以内に居住した場合に限ります)	補助額:購入価格の 1/2 以内(上限 20 万円) ※町外転入世帯は 30 万円を加算 ※中学 3 年生以下の子育て世帯は 10 万円を加算 ※里山地域で小学生 6 年生以下の子どもを養育する世帯は 50 万円を加算	住まい・まちづくり課	0765-72-3841
	(7)老朽危険家屋解体補助金 老朽化した住宅等を解体する空き家の所有者に交付します (町職員が調査をして、危険性が認められた住宅の場合に限ります)	補助額:①倒壊危険度ランクⅢ 解体費用の 1/3 以内(上限 60 万円) ※付属屋(上限 10 万円) 補助額:②倒壊危険度ランクⅣ 解体費用の 1/3 以内(上限 100 万円) ※付属屋(上限 20 万円)		
	(8)老朽危険家屋解体促進支援補助金 (7)の解体補助金を活用してランク3又はランク4の老朽危険空き家を解体した跡地における住宅用地特例解除後の固定資産税の差額分について、解体した翌年から 3 年間、跡地の所有者に対して交付します	補助額:住宅用地特例解除後の固定資産税の差額 (解体後の翌年度課税分から 3 年間)		

【朝日町】

制 度 名	支 援 条 件 等	支 援 内 容	担 当 課	問い合わせ先 電 話 番 号
朝日町住宅取得促進事業	①中古住宅の宅地の購入 宅地を購入した費用を補助	補助額:購入費の 10%(上限 50 万円)	建設課	0765-83-1100 (代表)
	②中古住宅の購入及びリフォーム工事 中古住宅の購入費のほか、その住宅を町内業者が行うリフォーム工事費を補助	補助額:購入費等の 10%又は次に該当する世帯 上限額のいずれか低い額 ・一般世帯 20 万円 ・転入世帯 120 万円 ・近居世帯 70 万円 ・同居世帯 120 万円 加算金:住宅購入費 200 万円以上が対象で次に該当する世帯(上限 100 万円) ・若年者(39 歳以下の子育て世帯) 25 万円/世帯 ・子育て(18 歳未満) 25 万円/人 ・新婚(婚姻～売買契約日まで 5 年以内) 50 万円/世帯		
朝日町賃貸住宅家賃補助事業	民間賃貸住宅又は空き家情報バンクに登録されている物件を借りた転入世帯、新婚世帯に対し、家賃の一部を最高 3 年間交付	補助額:月額賃料の 50%(最高 2 万円/月)		
朝日町老朽危険家屋等撤去促進事業	内容:老朽危険家屋の解体費補助 対象:①区域:町内全域 ②建物:居住及び使用されていない住宅、店舗、事務所、倉庫等	補助額:解体費用の 1/2 以内(限度額 50 万円)	住民・子ども課	
朝日町起業応援事業	内容:店舗を新築又は既存の住宅を店舗に改装若しくは空き店舗等を改装し起業する事業者に対して、店舗の取得費、改装費、賃借等に係る経費の一部を補助する。	補助率:1/2、上限:100 万円	商工観光課	
朝日町サテライトオフィス誘致事業補助金 (お試しサテライトオフィス等運営事業)	町内で空家等を活用し、新たにサテライトオフィス等を運営する事業者に対して、土地建物賃借料、光熱水費、通信費等を補助する。	補助率:補助対象経費の 1/2(上限 6 万円/月) 期間:オフィスの事業開始月～12 ヶ月間		

空き家利活用モデル事業	町内の空き家を取得又は賃借し、サテライトオフィスやコワーキングスペース等の施設整備のために必要なリフォームを行い、当該施設の運営を行う事業者にはリフォーム費用を助成するもの。	補助額: 工事費の 1/2 (上限 150 万円)	住民・子ども課、 移住定住拠点施設 こすぎ家 (受託事業者: NPO 法人コクリエ)	0765-83-1100 (代表)、 0765-83-3453
空き家改修費補助事業	空き家の所有者に、貸し出すために必要となったリフォーム費用を助成することで、空き家、特定空き家の解消、移住・定住につなげる。	補助額: 工事費の 1/2 (上限 50 万円)		
空き家家財道具等処分費補助事業	空き家情報バンクを通じ賃貸または売買の契約が成立した物件の所有者に対し、家財道具等を処分する際の費用を助成するもの。	補助額: 補助対象経費の 1/2 (上限 10 万円)		